

# 法政大学大学院 人間社会研究科

## 修士課程 過年度 入学試験問題

(2020～2022 年度)

| 年度         | 入試<br>時季 | 課程   | 専攻名     | 入学試験方法                               | 試験<br>科目     |
|------------|----------|------|---------|--------------------------------------|--------------|
| 2020<br>年度 | 秋季       | 修士課程 | 福祉社会専攻  | 一般選抜<br>社会人自己推薦選抜<br>外国人留学生選抜        | 専門           |
|            |          |      | 臨床心理学専攻 | 一般選抜                                 | 専門基礎<br>専門論述 |
|            | 春季       | 修士課程 | 福祉社会専攻  | 一般選抜<br>社会人自己推薦選抜<br>外国人留学生選抜<br>研修生 | 専門           |
|            |          |      | 臨床心理学専攻 | 一般選抜                                 | 専門基礎<br>専門論述 |
|            | 秋季       | 修士課程 | 福祉社会専攻  | 一般選抜<br>社会人自己推薦選抜<br>外国人留学生選抜        | 専門           |
|            |          |      | 臨床心理学専攻 | 一般選抜                                 | 専門基礎<br>専門論述 |
| 2021<br>年度 | 秋季       | 修士課程 | 福祉社会専攻  | 一般選抜<br>社会人自己推薦選抜<br>外国人留学生選抜        | 専門           |
|            |          |      | 臨床心理学専攻 | 一般選抜                                 | 専門基礎<br>専門論述 |
|            | 春季       | 修士課程 | 福祉社会専攻  | 一般選抜<br>社会人自己推薦選抜<br>外国人留学生選抜<br>研修生 | 専門           |
|            |          |      | 臨床心理学専攻 | 一般選抜                                 | 専門基礎<br>専門論述 |
|            | 秋季       | 修士課程 | 福祉社会専攻  | 一般選抜<br>社会人自己推薦選抜<br>外国人留学生選抜        | 専門           |
|            |          |      | 臨床心理学専攻 | 一般選抜                                 | 専門基礎<br>専門論述 |
| 2022<br>年度 | 秋季       | 修士課程 | 福祉社会専攻  | 一般選抜<br>社会人自己推薦選抜<br>外国人留学生選抜        | 専門           |
|            |          |      | 臨床心理学専攻 | 一般選抜                                 | 専門基礎<br>専門論述 |
|            | 春季       | 修士課程 | 福祉社会専攻  | 一般選抜<br>社会人自己推薦選抜<br>外国人留学生選抜<br>研修生 | 専門           |
|            |          |      | 臨床心理学専攻 | 一般選抜                                 | 専門基礎<br>専門論述 |
|            | 秋季       | 修士課程 | 福祉社会専攻  | 一般選抜<br>社会人自己推薦選抜<br>外国人留学生選抜        | 専門           |
|            |          |      | 臨床心理学専攻 | 一般選抜                                 | 専門基礎<br>専門論述 |

＊ 過年度の入学試験問題のうち、「英語」については公開方法を事務窓口での閲覧のみとさせていただきます。

(各専攻とも)

＊ 人間福祉専攻の試験は、「英語」のみのため、過年度入学試験問題は掲載しておりません。

「英語」の問題の閲覧を希望する場合は、法政大学多摩キャンパス現代福祉学部棟（17号館）1階大学院人間社会研究科事務室までお越しください。事務取扱時間等は巻末をご確認ください。

|      |                                                       |
|------|-------------------------------------------------------|
| 試験科目 | 人間社会研究科 福祉社会専攻<br>(一般選抜)<br>(社会人自己推薦選抜)<br>(外国人留学生選抜) |
| 専門科目 |                                                       |

試験時間 90 分

1. 下記の事項から3項目を選び、各項目について120字程度で説明しなさい。  
(各解答の最初に、選択した項目の記号を記すこと)

- ア ACT (Assertive Community Treatment)
- イ ケース・アドボカシー
- ウ 生活保護における補足性原理
- エ 「貧困ビジネス」
- オ CSR (Corporate Social Responsibility )
- カ NPO のファンドレイジング
- キ インクルーシブな開発
- ク 技能実習制度 (介護)

2. 下記の設題から1つを選び、1000字程度で論じなさい。  
(各解答の最初に、選択した設題の記号を記すこと)

- ア 障害モデルにおける英国社会モデルの意義について述べなさい。
- イ 地域共生社会をめぐる最近の動向を踏まえ、地域共生社会とは何かを説明し、それが求められる背景とそれがめざす目的について要点をまとめ、その上で、地域共生社会づくりの具体的な展開について述べなさい。
- ウ 日本における地方企業と地域社会の関係性について、具体的な事例(地域・企業名・業種等)を挙げつつ、その意義と今後の課題について述べなさい。
- エ 近年世界中で話題となっている持続可能な開発目標(SDGs)について、関心のある目標および日本国内あるいは海外の具体的な事例を示した上で、その意義と課題について述べなさい。

|      |                 |
|------|-----------------|
| 試験科目 | 人間社会研究科 臨床心理学専攻 |
| 専門基礎 | (一般選抜)          |

試験時間 45 分

以下の文章の空欄 ( 1 ) ～ ( 50 ) に入る最も適切な語句を、解答用紙(別紙)の解答欄に記入しなさい。

- 統合失調症の発症の様式は症例によって多様であるが、おおよそ ( 1 )、急性期、慢性期に分けることが出来る。病型は伝統的には青年期に発症し、緩徐に進行する陰性症状が主体の ( 2 ) 型とカタレプシーや興奮・拒絶で急激に発症し回復が早い ( 3 ) 型と妄想を主体とする妄想型に分類されてきた。診断の際に症状で参考にされたものとしてシュナイダーの ( 4 ) やプロイラーの ( 5 ) が良く知られている。
- 精神科病院に治療のために強制的に入院させる制度として、日本では ( 6 ) 入院と ( 7 ) 入院があるが、いずれも精神保健指定医の診察が必須である。
- ゲシュタルトセラピーは、ゲシュタルト心理学や実存哲学などを背景として ( 8 ) によって提唱されたカウンセリング/心理療法である。ゲシュタルトとは、もとはドイツ語で ( 9 ) の意味である。ゲシュタルトセラピーでは、「今、ここで」生じていることに注目し、その体験への ( 10 ) を通して、自由な自分自身を取り戻すことを目的としている。
- ロゴセラピーは、第2次世界大戦における強制収容所体験の心理分析『 ( 11 ) 』の作者として知られているフランクルによって提唱された方法である。ロゴセラピーは、人間の ( 12 ) への意志を重視し、その喪失を ( 13 ) 的空虚と呼ぶ。
- ( 14 ) とメイヤーは、イヌを被験体にした実験を行い、逃避も回避もできない電気ショックの経験を与えると、その後の回避訓練の成績が悪くなるという現象を見出した。この現象は、( 15 ) と呼ばれる。
- ( 16 ) が構築したオペラント条件づけの理論において、嫌悪刺激の除去の手続きは、( 17 ) と呼ばれる。
- ( 18 ) が提唱した「青年が人間的・社会的に成長するために、社会的義務や責任を一定期間猶予される」という考え方は、( 19 ) と呼ばれる。
- ( 20 ) は、( 21 ) に属し、未完成の文章を完成させる心理検査である。人格傾向を多面的に把握するために、通常は ( 22 ) を組み、他の心理検査も併せて施行することが多い。
- 対人関係療法は、1930 年代～40 年代にかけてワシントン・ボルチア地域を中心に始まった対人関係学派の流れをくむものであり、源泉はマイヤーにあるが、( 23 ) が発展させた。
- 強迫症は無意味だとわかっている ( 24 ) と、それに基づく ( 25 ) を伴うものと定義される。
- WISC-IVでは、全体的な認知能力を表す指標である ( 26 ) 及び言語理解指標、( 27 )、( 28 )、処理速度指標 の5つの ( 29 ) 得点が算出される。これらの値は、いずれも平均が ( 30 ) 点、1SD が ( 31 ) 点となるよう調整されている。注意集中に著しい問題があるケースにおいては、特に ( 32 ) 指標が低得点となることが予想される。
- 文化的自己観には、欧米の ( 33 ) 的自己観と東アジアの ( 34 ) 的自己観がある。

次頁へ続く

13 三世代以上の家族メンバーとその人間関係を盛り込んだ家系図を（ 35 ）と言い、これに基づいて家族システムを理解する見方と方法は（ 36 ）の考えから派生した。

14 物事の原因を予測する場合、行動をした人の内面を原因と考える（ 37 ）的帰属と、その人の周囲の状況などを原因と考える（ 38 ）的帰属との2タイプがある。

15 コミュニティ心理学誕生の大きな要因は、1963年に米国で（ 39 ）センター法が成立したことである。

16 DSM-5では、神経性やせ症の下位分類は（ 40 ）型と（ 41 ）型であり重症度は成人では（ 42 ）に基づく。神経性過食症と過食性障害のうち不適切な代償行動をみとめないのは（ 43 ）である。

17 ある科目の試験を5回受験したA君の成績は[80点、70点、60点、80点、80点]であり、B君の成績は[100点、40点、80点、100点、50点]であった。二人とも、5回の試験の平均点は（ 44 ）点であり、中央値は（ 45 ）点である。しかし、二人のデータの散らばりの程度は異なっているといえる。このような散らばりの程度を表す指標は（ 46 ）と呼ばれ、分散や（ 47 ）を用いて示すことができる。A君の得点の分散は（ 48 ）となり、B君の得点の分散は（ 49 ）となる。またA君の得点の（ 47 ）は（ 50 ）となり、B君の得点の（ 47 ）は24.98となる。

|      |                           |
|------|---------------------------|
| 試験科目 | 人間社会研究科 臨床心理学専攻<br>(一般選抜) |
| 専門論述 |                           |

試験時間 60 分

解答はすべて解答用紙（別紙）に記入すること。

問1 心理療法において治療構造とはどのようなものか。またそれを実際の治療場面で使う場合、治療者が臨床的に留意すべき点について説明しなさい。

問2 次の専門用語のうちから3つを選び、それぞれに選択した番号と用語を〔 〕内に記入し、その内容を200字程度で説明しなさい。

- (1) ドードー鳥判定 (the dodo bird verdict)
- (2) 観察学習
- (3) 身体症状症
- (4) Parten の遊びの分類
- (5) G. キャプランのケース・コンサルテーションにおけるクライエント中心とコンサルティ中心の違い
- (6) 原始的防衛機制
- (7) 歪度と尖度

|      |                                                       |
|------|-------------------------------------------------------|
| 試験科目 | 人間社会研究科 福祉社会専攻<br>(一般選抜)<br>(社会人自己推薦選抜)<br>(外国人留学生選抜) |
| 専門科目 |                                                       |

試験時間 90 分

1. 下記の事項から3項目を選び、各項目について120字程度で説明しなさい。

(各解答の最初に、選択した項目の記号を記すこと)

- ア 8050 問題
- イ 地域包括ケアシステム
- ウ 特定技能
- エ ユニバーサルツーリズム
- オ サーキュラーエコノミー
- カ ソーシャル・イノベーション
- キ 障害者総合支援法に基づく「行動援護」
- ク 基幹相談支援センター

2. 下記の設題から1つを選び、1000字程度で論じなさい。

(各解答の最初に、選択した設題の記号を記すこと)

- ア 日本における「子どもの貧困対策」に関して、まず、子どもの貧困の現状について説明し、次に、「子どもの貧困対策法」(2013年成立、2019年改正)を中心にした政策の展開の概要と特徴をまとめ、その上で、具体的な施策や事例をとり上げ、「子どもの貧困対策」の成果と課題について述べなさい。
- イ あらゆる人々の活躍を推進するため、開発途上国の若者・子供、女性、障害者に対する国際協力が進められている。政府、民間企業あるいはNGO等の主体を問わず、特に「ダイバーシティ・バリアフリーの推進」に関連した具体的な事例について、論点を整理して述べなさい。
- ウ 2020年現在における日本のNPO法人(特定非営利活動法人)の全体像(認証数、認定数、地域性他)について簡潔に示した上で、その存在意義と課題について、論点を整理して述べなさい。
- エ 2019年改正障害者雇用促進法について法改正の背景、改正法の要点と課題について述べなさい。

|      |                     |
|------|---------------------|
| 試験科目 | 人間社会研究科 臨床心理学専攻     |
| 専門基礎 | (一般選抜)<br>試験時間 45 分 |

以下の文章の空欄（１）～（５０）に入る最も適切な語句を、解答用紙（別紙）の解答欄に記入しなさい（外国人名については原語、カタカナのいずれの表記でもよい）。

- 動物の攻撃行動は大きく防御性の攻撃と（１）の攻撃の二つに大別され、攻撃行動は男性ホルモンである（２）によって促進される。社会的動機は（３）動機と親和動機に大別され、後者は下垂体後葉から分泌されるホルモンである（４）が促進的な役割を果たしていることが知られている。
- 精神障害の分類としてはアメリカ精神医学会による（５）診断と（６）による ICD 分類が知られている。
- Hartmann, H. は超自我、現実、エスの葛藤を調整する（７）的自我に対して、葛藤から自由な（８）的自我を概念付けた。発生的に、知覚、思考、記憶、運動などの（８）的自我を（９）自我とした。
- 素行症は発症時期によって（１０）期発症型と（１１）期発症型に分類される。最終的に成人の（１２）パーソナリティ障害に移行することもある。
- レスポデント条件づけが成立した後に、条件刺激だけによる条件反応の誘発を何回も繰り返していると、条件反応は徐々に低減するが、これは、（１３）と呼ばれる。また、しばらく休憩時間をおいた後で、再び（１３）を試みると、休憩前より条件反応が大きくなっていることがあるが、これは、（１４）と呼ばれる。
- ある出来事的好子や嫌子としての効果を増減させる先行事象は、（１５）と呼ばれる。また、ある刺激が提示されているときの方が、提示されていないときよりも後続事象の出現率が高くなる場合、その刺激は、（１６）刺激と呼ばれる。
- （１７）が提唱した認知療法においては、スキーマという認知構造が、（１８）という認知結果を生み出すと考えられている。
- 自立支援医療制度は、（１９）に定められたもので、精神疾患治療のために医療機関に通院している人の（２０）を公費で負担する制度であり、平成 25 年より（２１）が改正され（１９）となった。
- （２２）とは、成瀬悟策によって開発されたものであり、当初は身体が不自由な人に対する訓練法として考案された。
- （２３）はミネソタ多面人格目録から（２４）に関する 50 項目を選び出した質問紙であり、J.Taylor が考案した。
- 乳幼児期に出現する（２５）に関する行動には、大人がある対象物を見ているとき、それを見る（２６）、大人に対して欲しいものを指し示す（２７）、ある対象に対する評価について大人の表情を見る（２８）などがある。また、自己と他者と注意共有対象との関係を（２９）と呼ぶが、（３０）障害を有する場合、この関係の獲得に困難を示すとされている。
- サイコドラマ (psychodrama) は、（３１）によって開発された、個人が抱える問題について即興的な演技を通じて理解を深め、解決を目指してゆく集団心理療法である。演者は主役と（３２）などで構成されるが、観客も重要な役割を果たす。
- 家族の構成と関係を図に表す表現法は（３３）と呼ばれ、一般に男性は □、女性は ○ の記号で表し、家族構成をなるべく（３４）世代にわたって描く。同居している家族は線で囲む。２者間に親和的な関係が認められる場合は複数の線でそれを表す。例えば、親密な関係は（３５）本線、共生的な関係は（３６）本線などで表す。また、葛藤的な関係が認められる場合は  $\wedge \vee \wedge \vee \wedge$  など表す。
- 厚生労働省の定義では、ひきこもりとは「（３７）カ月以上にわたって概ね家庭にとどまり続けている状態」である。内閣府の推計によると、40～64 歳のひきこもりは、15～39 歳のひきこもりより（３８）く、男性より女性の方が（３９）い。
- 情報には、印象形成に大きな影響を与える（４０）特性と影響を余り与えない（４１）特性がある。
- 家族システム論では、家族は（４２）的因果律によってなりたっていると考え、症状や問題行動を示す家族成員を（４３）と呼ぶ。
- 楽しい気分のときに楽しい物語を記銘したほうが、悲しい物語を記銘した場合よりもその物語の再生率が高くなる現象



のことを（ ４４ ）効果と呼ぶ。ある気分状態のもとで覚えた材料や出来事が、記録されたときと同じ気分状態のもとで想起されやすい現象のことを（ ４５ ）効果と呼ぶ。

18. ある手順に従えば必ずその問題が解決されるような手続きは（ ４６ ）と呼ばれる。これに対して、ある問題を解決する際に、確実に成功するとは限らないが、時間や手間をあまりかけずに成功の可能性が高まるような手続きは（ ４７ ）と呼ばれる。
19. 注意に関するモデルには、情報処理過程における選択が物理的特徴段階にあるとする（ ４８ ）モデルと、意味処理後の段階にあるとする（ ４９ ）モデルがある。一方、注意を有限の心的資源とその配分によって説明しようとする（ ５０ ）モデルもある。



|      |                           |           |
|------|---------------------------|-----------|
| 試験科目 | 人間社会研究科 臨床心理学専攻<br>(一般選抜) | 試験時間 60 分 |
| 専門論述 |                           |           |

解答はすべて解答用紙（別紙）に記載すること。

問1 以下の相談が新聞の人生相談の欄に掲載されると仮定します（相談事例はあくまで架空の32歳の女性の会社員からの投書です）。もし、あなたがこの人生相談の担当者だったとしたら、あなたは人生相談の回答者として、どのようにこの相談に対してお答えしますか？ あなたの回答がそのまま新聞の人生相談の回答者欄に掲載されると仮定して、あなたが考えた回答を400字程度（440字以内）にまとめて書いてください。

<相談内容>

32歳の女性会社員です。今の会社や会社の仕事自体には大きな不満はないし、友人にもそれなりに恵まれているのですが、一年前から隣の課に移動してきた課長の件で相談があります。その課長は有名大学を出た人ですが、部下の女子社員たちには特に人望が無く、パワハラ一歩手前の言動がしばしばあります。上には上手にゴマをすって出世するタイプの人間です。直接の上司ではありませんが、仕事関連の用事でその課長とはしばしば話をする必要があるのですが、その課長の顔を見るだけで何だか気持ちがむかむかしてたまりません。その課の女性社員によると課長の奥さんもやはり有名大学出身で、子供は二人ともいわゆる中高一貫の進学校に通っているそうです。あんな人が人を踏み台にして上手に出世して、幸せな家庭を築いて幸せな人生を送り、自分の方とは言えばまだ結婚する相手も見つかりません。何だか人生って不公平だなと思って、このところ休日に家で一人で居たりすると課長のことを不意に思い出して何かこだわってしまい、イライラします。こんな私の気持ちについてご指導ください。

問2 次の専門用語のうちから3つを選び、それぞれに選択した番号と用語を〔 〕内に記入し、その内容を200字程度で説明しなさい。

- ① 統計的仮説検定における効果量
- ② 選択的予防
- ③ 体験過程スケール (EXP scale)
- ④ 偏差知能指数
- ⑤ アクチベーションシンドローム
- ⑥ 思春期における超自我の改訂
- ⑦ 行動分析学における「阻止の随伴性」

|      |                                                       |
|------|-------------------------------------------------------|
| 試験科目 | 人間社会研究科 福祉社会専攻<br>(一般選抜)<br>(社会人自己推薦選抜)<br>(外国人留学生選抜) |
| 専門科目 |                                                       |

試験時間 90 分

1. 下記の事項から3項目を選び、各項目について120字程度で説明しなさい。  
(各解答の最初に、選択した項目の記号を記すこと)

- ア 意思決定支援 (Advance Care Planning ; ACP)
- イ 職場定着支援
- ウ 農福連携
- エ 地域運営組織
- オ エシカル消費
- カ 政府開発援助 (ODA)
- キ 生活保持義務・生活扶助義務
- ク 雇用調整助成金

2. 下記の設題から1つを選び、1000字程度で論じなさい。  
(各解答の最初に、選択した設題の記号を記すこと)

- ア 介護現場における ICT (情報通信技術) 等の活用・導入が議論されている。具体的な例を示し、利用者支援、介護の質の観点から、メリットや課題について述べなさい。
- イ 戦後日本の地域間格差について、その発生要因と変遷、また政策的対応の内容と到達点について整理し、今後の対応のあり方について論じなさい。
- ウ 持続可能性に関連するトピックの一つであるフェアトレードについて、近年の傾向を踏まえつつ、具体的な事例に基づきその意義と課題を述べなさい。
- エ 近年の日本における生活困窮者支援について、2018年の生活困窮者自立支援法改正の概要について説明しつつ、その成果と課題について述べなさい。

|      |                           |
|------|---------------------------|
| 試験科目 | 人間社会研究科 臨床心理学専攻<br>(一般選抜) |
| 専門基礎 |                           |

試験時間 45 分

以下の文章の空欄 ( 1 ) ～ ( 50 ) に入る最も適切な語句を、解答用紙(別紙)の解答欄に記入しなさい。

- ピアジェの発達理論によれば、認知は感覚運動期、( 1 )、具体的操作期、形式的操作期へと段階的に発達する。量の( 2 )概念の獲得や複数の視点からの思考が可能となる( 3 )は、( 4 )の段階から可能となるとされている。また、目の前のぬいぐるみをハンカチで隠したとき、ハンカチの下に存在し続けているという対象の( 5 )を獲得するのは、感覚運動期であるとされている。
- 躁うつ病・うつ病は感情障害あるいは( 6 )障害と呼ばれ、躁うつ病は( 7 )型の感情障害と呼称されることが多い。うつ病の不眠は( 8 )型の不眠が特徴であり、身体的な症状が主に前面に出る軽症のうつ病は( 9 )うつ病と呼ばれる。躁うつ病の病前性格としては( 10 )気質、うつ病の病前性格としては( 11 )気質あるいはメランコリー親和型性格が知られている。うつ病の治療は抗うつ剤の投与が一般的であるが、副作用のために抗うつ剤が使用できない自殺念慮の強い患者に対しては( 12 )療法が適応になる。
- 心理査定の中で、( 13 )に分類される代表的な検査として、ロールシャッハテストや、欲求不満場面における反応を求める( 14 )、また( 15 )を描かせるバウムテストなどがある。
- 遊戯療法の治療原則を示すものとして、( 16 )の( 17 )つの基本原理がある。そこに示されているのは、子どもと友好的な関係を結び、子どもの状態をあるがままに受け入れ、その主体性を尊重し自己治癒力に信頼を持つことなどである。
- 家族療法の諸理論の中で中心的な位置を占めてきたものにシステム論があるが、そこでは症状を呈するクライアントを( 18 )と呼び、家族システムの( 19 )により問題を表していると考ええる。
- 児童精神医学の父とよばれるウィリアム・ヒーリーは、非行少年を医学・心理学・ソーシャルワークの観点で理解するという( 20 )の基本的な業務を築いた。( 20 )は日本の( 21 )のモデルとなっている。
- レビー小体型認知症の主症状は緩徐に進行する認知症と動作緩慢、歩行障害などの( 22 )症状である。早期に( 23 )が出現する。
- 思春期に( 24 )系超自我は緩和されて( 25 )系超自我は改訂される。
- フォーカシングは、( 26 )によって定式化されたカウンセリング/心理療法の中で生じる核心的な動きであり、( 27 )への焦点づけのことである。フォーカシングによって生じる気づきや変化のことを( 28 )と呼ぶ。また、フォーカシングを中核にして種々の方法を統合的に活用していこうとする方法を、( 29 )と言う。
- ( 30 )とは、職場の上司や学校の学級担任など、クライアントの心理的問題について何らかの責任を有する関係者への支援の方法である。その関係者は( 31 )と呼ばれる。( 30 )では、( 31 )個人の内的な問題を扱うのではなく、その( 32 )を尊重し、それを活かす形での助言や支援を行うことが基本となる。
- 単一事象に関する学習において、同一の刺激を繰り返して経験することによって、その刺激に対する反応が弱くなっていく現象は、( 33 )と呼ばれる。

- 12 生理的反応に関する情報を知覚可能な刺激に変換して呈示することによって精神生理的状態のセルフコントロールを促す技法は、( 34 ) と呼ばれる。
- 13 心理学的ストレス理論では、内外の環境刺激を ( 35 ) と呼び、( 35 ) が引き起こす反応をストレス反応と呼ぶ。また、ストレス反応を低減するためにとられる過程は、( 36 ) と呼ばれる。
- 14 心理療法の効果研究としての RCT では、対象者は、治療群と ( 37 ) 群に、( 38 ) に割り付けられる。
- 15 アメリカでの臨床心理学の起源の一つは、1896 年に ( 39 ) がペンシルベニア大学に創設した心理クリニックであるとされている。
- 16 人間の感覚系は、環境条件によって刺激の物理的特性が多少変化しても、同じ刺激はほぼ同じように知覚できる。このような特性は知覚の ( 40 ) と呼ばれる。
- 17 同じ刺激であっても、周囲に存在するものによって知覚されるものは異なる。( 41 ) とは、周囲にある物体の特性とは逆方向に知覚が強調される現象であり、( 42 ) とは周囲にある物体の特性と類似する方向に知覚が変化する現象である。
- 18 感覚器官に持続的に刺激が与えられることによって、感覚刺激に対する感度が増加することを ( 43 ) という。
- 19 個別的な事例に基づいて一般的な法則を導く推論のことを ( 44 ) 的推論と呼ぶ。前提となる知識から論理的に帰結を導く推論のことを ( 45 ) 的推論と呼ぶ。
- 20 仮説が成立しない可能性を調べるよりも、仮説が成立する可能性に人間は注目しやすい。このことを ( 46 ) バイアスという。
- 21 ライプツヒ大学に 1879 年に心理学実験室を創始し、「実験心理学の父」と呼ばれる心理学者は ( 47 ) である。  
( 47 ) が説いた心理学の根底にある要素主義は、ゲシュタルト心理学によって批判された。ゲシュタルト心理学者の代表的存在はウェルトハイマー、コフカ、( 48 ) である。ウェルトハイマーが発表した現象に、異なる場所においた 2 つの光点を適度な時間間隔をおいて点滅すると、光点が移動したように見えるという ( 49 ) 現象がある。また、( 48 ) は「類人猿の知恵実験」(1921 年)の中で、試行錯誤によらない突然のひらめきによる洞察的な問題解決があることを主張した。
- 22 図 1 は「回転前の因子 1」を横軸、「回転前の因子 2」を縦軸とする因子平面へ、変数  $x$  (●印で示す) を布置したものである。また、直交回転を施した「回転後の因子 1」と「回転後の因子 2」の因子軸を示す。ここで、回転後の因子軸を参照した場合、変数  $x$  の「回転後の因子 1」の因子負荷量はおおよそ ( 50 ) である。

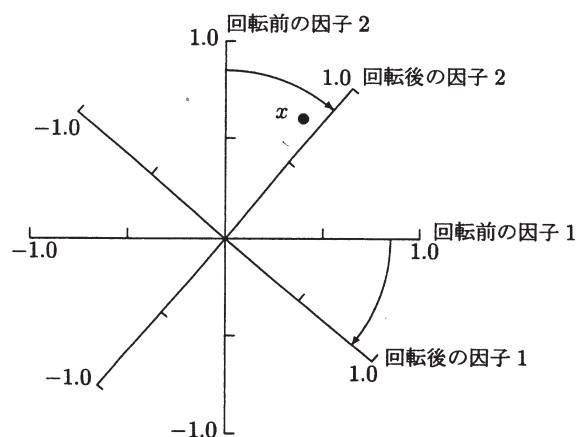


図 1

|      |                           |
|------|---------------------------|
| 試験科目 | 人間社会研究科 臨床心理学専攻<br>(一般選抜) |
| 専門論述 |                           |

試験時間 60 分

解答はすべて解答用紙（別紙）に記入すること。

問1 ユングは治療としての「夢分析」の説明で、「治療者が夢を分析する」ことだけはしてはいけない、と述べている。これは心理療法の治療的態度としてどのようなことが重要だと言おうとしているのか。

問2 次の専門用語のうちから3つを選び、それぞれに選択した番号と用語を〔 〕内に記入し、その内容を200字程度で説明しなさい。

- (1) 再接近期危機
- (2) 解離性健忘
- (3) 後期潜伏期
- (4) マルチモードセラピー (multi-modal therapy)
- (5) 曝露反応妨害法
- (6) 実行機能障害
- (7) 母数 (parameter) の点推定と区間推定

|      |                                                             |
|------|-------------------------------------------------------------|
| 試験科目 | 人間社会研究科 福祉社会専攻<br>(一般選抜)<br>(社会人自己推薦選抜)<br>(外国人留学生選抜) (研修生) |
| 専門科目 |                                                             |

試験時間 90 分

1. 下記の事項から3項目を選び、各項目について120字程度で説明しなさい。

(各解答の最初に、選択した項目の記号を記すこと)

- ア デジタルトランスフォーメーション (DX)
- イ インパクト投資
- ウ ヤングケアラー
- エ ハンセン病家族訴訟
- オ T型集落点検
- カ DMO(Destination Management / Marketing Organization)
- キ 生活扶助義務と生活保持義務
- ク 就労移行支援事業

2. 下記の設題から1つを選び、1000字程度で論じなさい。

(各解答の最初に、選択した設題の記号を記すこと)

- ア 障害者・高齢者ケアの人材確保など今後国際協力の進化が期待される東南アジアの特定国(1カ国)を選出し、近年の社会課題について論点を整理して述べなさい。
- イ 先進国の中でも、日本の若者の自殺の割合は高く、新型コロナによる外出自粛や経済状況悪化などでさらに状況が深刻化している。国や地方自治体、NPO 団体による若者の自殺予防のための相談体制や支援について整理し、課題について論じなさい。
- ウ 「観光」と「まちづくり」は異なる実践であるが、1990年代から両者を融合した「観光まちづくり」という取り組みが各地で成果をあげている。「観光まちづくり」が生まれた理論的背景に言及したうえで、従来型の観光と違い、どのような政策的有効性があるのか、具体的な事例を踏まえつつ論じなさい。
- エ コロナ禍において日本の社会保障制度がどのように機能しているか、していないか、(1)生活安定機能、(2)経済安定機能、(3)所得再分配機能の3つの側面から、具体例をあげつつ、成果と課題について述べなさい。



|      |                           |           |
|------|---------------------------|-----------|
| 試験科目 | 人間社会研究科 臨床心理学専攻<br>(一般選抜) | 試験時間 45 分 |
| 専門基礎 |                           |           |

以下の文章の空欄（１）～（５０）に入る最も適切な語句を、解答用紙（別紙）の解答欄に記入しなさい（外国人名については原語、カタカナのいずれの表記でもよい）。

- てんかんは病因によって、病因不明の（１）てんかん、と器質性あるいは代謝性など病因が明らかな症候性てんかんに大別される。発作の分類については部分発作、全般発作、分類不能の三つに大別される。全般発作の中の（２）発作は突然数秒～数十秒間意識を消失する発作であり、（３）検査において3 Hzの棘徐波複合を示す。強直・間代性発作は全般発作の中で最も頻度が高い発作型であり、従来（４）発作と呼ばれてきた。
- 精神疾患の近代的な薬物療法は1952年にフランスのドレイとデニカーにより、向精神薬の（５）が、（６）の患者さんに対して投与されたのが始まりである。神経症性の各種不安に対して（７）系の抗不安薬が使われることが多いが、近年では常用量依存が問題になっている。
- （８）は、知能が一般因子と（９）因子から構成されるとする知能の（１０）説を唱えた。知能の一般因子は、ビネー式知能検査やウェクスラー式知能検査において用いられている全般的知能を表す（１１）の理論的根拠となっている。
- （１２）は、知能の（１３）説を主張し、少なくとも（１４）、知覚、数、言語、語の流暢性、記憶、推理の7つの因子が存在するとした。
- 神経心理学的検査の一つである（１５）は、（１６）枚の図形の模写によって、器質的脳障害の有無を判定するための検査である。
- （１７）とは、多数の出来事やまたは活動についての過剰な不安と心配が、起こる日のほうが起こらない日より多い状態が、少なくとも6カ月以上続き、その不安・心配には心身の症状が伴うものである。
- 国際標準化された精神疾患の分類は、WHOによる（１８）と、（１９）によるDSMが代表的なものである。
- ナチスによる強制収容所の体験記『（２０）』の著者として知られている فرانクル (Frankl, V. E.) が提唱する心理療法は、（２１）セラピーと呼ばれる。そのセラピーでは人間の（２２）への意志を重視する。その主要な方法は、説得技法、ソクラテスの対話、（２３）、脱内省である。
- （２４）スケールとは、ロジャーズ (Rogers, C. R.) らが開発した、パーソンセンタードセラピーにおけるクライアントの変化を測定する尺度である。感情と個人的意味づけ、（２５）の様式など、7つの要因からなる。
- （２６）法は、調べたい現象の因果関係を検討する際に用いられる。原因となるのが（２７）変数、結果となるのが（２８）変数である。また、（２７）変数以外に（２８）変数に影響を与えるものを（２９）変数と呼ぶ。例えば新しい介入法の効果を調べるために、対象者を、新しい介入法を行なう群と、行わない群（あるいは比較するため従来の介入法を行なう群）にランダムに割り当てる方法を考えるとき、前者を（２６）群、後者を（３０）群という。同じ対象者が繰り返し（２６）に参加する場合を（３１）計画、1人の参加者がいずれかの条件のみに参加する場合を（３２）計画という。
- （３３）とは、専門家が利用者に、サービスの内容を説明し、いくつかの選択肢のなかから利用者が納得し、同意できる方法を選ぶことを原理とする制度である。また、（３４）とは、もとは法律用語に由来し、専門家が、利用者がみずから自己決断できる力をもてるように援助するという発想を意味する。
- マーシャ (Marcia, J. E.) が提唱した青年期のアイデンティティ・ステイタスにおいて、自分の生き方について戸惑うことなく、両親や権威の期待と目標をそのまま受け入れて、専心している状態は、（３５）と呼ばれる。また、危機を体験したかどうかにかかわらず、傾倒すべき対象をまったく持たず、自分の生き方がわからない状態は、（３６）と呼ばれる。
- オペラント条件づけにおいて、反応が生じた場合に刺激を呈示することによって反応の頻度が増加することは（３７）と呼ばれる。また、反応が生じた場合に刺激を除去することによって、反応の頻度が低下することは、（３８）と呼ばれる。
- 代表的な第二世代の認知行動療法として、ベックの認知療法、エリスの論理療法、（３９）のストレス免疫訓練が挙



げられる。

15. 夢思考は、移動、象徴化、( 40 )などのメカニズムを介して映像化される。それらの夢の仕事は主に( 41 )で行われる。
16. WHO(世界保健機関)は健康について、( 42 )的・( 43 )的ならびに( 44 )的に完全に良好な状態であって、単に疾病や虚弱でないということだけではない、と定義している。
17. 成熟防衛には( 45 )、( 46 )、予測、抑制などが含まれる。
18. 素点(raw score)  $x$  の平均値を  $m$ 、標準偏差を  $s$  とする。素点  $x$  の分布が正規分布に従うとみなせるとき、素点  $x$  の値が「 $m+1.96 \times s$ 」よりも大きい割合は、素点全体の約( 47 )%を占める。素点  $x$  を平均値  $m$  と標準偏差  $s$  を用いて「 $z=(x-m) \div s$ 」と変換したとき、 $z$  は  $z$  得点もしくは( 48 )得点と呼ばれる。さらに、定数  $a$  ( $a \neq 0$ ) と定数  $b$  を用いて  $z$  得点を「 $T=a \times z+b$ 」と変換すると、 $T$  の平均値は( 49 )、分散は( 50 )となる。

|      |                           |           |
|------|---------------------------|-----------|
| 試験科目 | 人間社会研究科 臨床心理学専攻<br>(一般選抜) | 試験時間 60 分 |
| 専門論述 |                           |           |

問1と問2に解答し、解答はすべて解答用紙（別紙）に記載すること。

問1 精神療法家が経験した以下のようなエピソードは、心理療法の技法の習得に際してどのようなことを我々に示唆しているのか。あくまで心理療法の技法の習得に関連させた形で実践的な「わざの知」の習得のポイントおよびその普遍性を論じなさい。

#### <エピソード>

各種精神療法の比較研究を40年以上、実践に基づいて研究してきたある臨床家が個人的な趣味として華道を毎週1回（1回60分程度）個人指導で習い始めた。華道の先生の方は60年以上「池坊」の生け花を実践し、また師範として教授しているが、精神医学や心理療法に特段の知識もなく、また興味関心を抱いたこともなかった。精神療法家が華道の中でも「池坊」という流派を選んだ理由は、池坊の「生花新風体（しょうかしんぷうたい）」と呼ばれる形式の作品の洗練された美しさに惹かれたためである。

入門の当初から、その希望を弟子である精神療法家は華道の師匠に伝えたが、師匠は最初から「生花新風体」を活けるのは無理であり、池坊の基本として「自由花（じゆうか）」から始めて、「生花正風体（しょうかしょうふうたい）」を習い、そこで生け花の基本的な技法や考え方を習得してくださいと言われる。1年半ほどは「自由花」を中心に、さらにその後の1年は「生花正風体」を中心にお稽古を受けた。入門して2年半を過ぎたころになってようやく先生から「生花新風体」のお稽古を受けるようになった。精神療法家は生け花の技量や花の美しさを見る目が徐々に深まってきたのを実感すると同時に、そうした花を活ける技量の習得が仕事で実践してきた心理療法の修練とほとんど同じであることに気づくようになった。華道の師匠にそのことを率直に雑談の時間に話してみた（通常、生け花のお稽古は50分程度でその後、お茶を飲みながら15分～20程度、雑談するのが通例であった）。華道の師範はそのことに興味をいだき、弟子が仕事で行っている心理療法とはどんな営為なのか、心理療法で治る（自己洞察）とはどんな体験なのか、それは具体的にどのように実現されるのか、といった本質的な問いを投げかけてきた。

弟子の精神療法家は専門用語をなるべく使わず、これまでの華道のお稽古をたとえ話にしながら、内観療法の集中内観の治療技法を例にあげて説明し、双方が対話を重ねて楽しんだ。雑談の中で、華道の師匠は精神療法の知識や実践がまったくないにも関わらず、精神療法の本質を中途半端な精神療法家より、素早くまた深く生け花の長い経験から理解したことに驚かされ、両者は実践的な「わざの知」の共通性・普遍性に思いをめぐらした。

#### <池坊や華道に関する知識>

華道は日本の伝統文化の一つであり、室町時代の中期に始まるとされている。華道には様々な流派が存在するが、中でも池坊は華道の流派の中で最も古い伝統を持つと同時に、多くの門弟を抱える流派の一つである。華道の種々の技法や様式は伝統的に継承されており、多くの決まり事（型）が存在し、それを実践することで花の美を表現する仕組みになっていて、そうした生け花の伝統美の様式の一つが「生花正風体」である。これに対して、「生花新風体」は池坊の第14代家元である池坊専永が1977年頃にまったく新たに創造した様式であり、伝統的な生け花の様式美を踏まえながらも、型の決まりごとを少なくしつつ現代的感覚を取り入れて簡素に花の美しさを追求している。「生花新風体」は決まりごとが少ない分、活ける人のセンスや物の考え方あるいは個性が生け花の美の中に直截に反映されるとされている。

次頁へ続く

問2 次の①から⑦の専門用語のうちから3つを選び、それぞれに選択した番号と用語を〔 〕内に記入し、その内容を200字程度で説明しなさい。

- ① チック症
- ② 森田療法における「感情の法則」
- ③ 心理臨床への多元的アプローチ
- ④ 心の理論
- ⑤ 系統的脱感作法
- ⑥ 治療契約
- ⑦ 幾何平均、調和平均、トリム平均 (trimmed mean)

2022-秋季

法政大学 大学院  
入学試験問題用紙

|      |                                                       |
|------|-------------------------------------------------------|
| 試験科目 | 人間社会研究科 福祉社会専攻<br>(一般選抜)<br>(社会人自己推薦選抜)<br>(外国人留学生選抜) |
| 専門科目 |                                                       |

試験時間 90 分

1. 下記の事項から3項目を選び、各項目について120字程度で説明しなさい。  
(各解答の最初に、選択した項目の記号を記すこと)

- ア 生活福祉資金特例貸付
- イ 生活保護における「扶養照会」
- ウ 少年法の厳罰化
- エ ひとり親家庭等の自立支援策の体系
- オ QWL
- カ ボランティア元年とNPO元年
- キ K字経済
- ク 生産年齢人口

2. 下記の設題から1つを選び、1000字程度で論じなさい。  
(各解答の最初に、選択した設題の記号を記すこと)

- ア 地域共生社会の実現に向けた施策について、社会福祉法改正(2017年、2020年)にもとづいて、目的や施策の内容を説明し、その意義を論じなさい。
- イ 「新しい社会的養護ビジョン(2017年)」について説明し、現状と課題について触れながら論じなさい。
- ウ グローバリゼーションの進展に伴い、先進国の企業が主導するサプライチェーンにおいて、スウェットショップ問題が顕在化している。近年の具体的事例を挙げつつ、その本質的な問題の所在と対応策について述べなさい。
- エ 国連・人権理事会において全会一致で支持された「ビジネスと人権に関する指導原則」および持続可能な開発目標(SDGs)に関連して、「人権デューデリジェンス」について論点を整理して述べなさい。

|      |                           |
|------|---------------------------|
| 試験科目 | 人間社会研究科 臨床心理学専攻<br>(一般選抜) |
| 専門基礎 |                           |

試験時間 45 分

以下の文章の空欄（ 1 ）～（ 50 ）に入る最も適切な語句を、解答用紙（別紙）の解答欄に記入しなさい。

- 統合失調症の思考障害には、思考形式の障害として考えがまとまらず話が飛び飛びになる連合弛緩があり、それが高度になると話がばらばらで理解できない（ 1 ）となり、それがさらに進み単なる言葉の羅列に陥った状態を（ 2 ）と呼ぶ。また統合失調症には自我意識の障害もしばしば伴い、自分が自分でないと感じる（ 3 ）や誰かにあやつられているという（ 4 ）体験が出現することがある。
- 積率相関係数に対し、順序尺度で測定された変数に適用される相関係数は（ 5 ）相関係数と呼ばれ、その中の（ 6 ）の（ 5 ）相関係数は、測定値を順位に変換して求めた積率相関係数の値と一致する。したがって、その理論的な最小値は（ 7 ）、最大値は（ 8 ）である。また、（ 9 ）の（ 5 ）相関係数は、順位に変換された変数間の関連の程度を示し、（ 9 ）のタウとも呼ばれる。
- ボストンのココナッツグローブというナイトクラブで起きた大火における（ 10 ）の研究は危機介入研究の源流のひとつである。
- イタリアの精神医療改革である（ 11 ）法は脱施設化政策である。
- 同じ困難を抱えた者たちだけで相互に支援し合うグループは（ 12 ）グループと呼ばれ、その最も知られているものにアルコール依存者からなる（ 13 ）がある。
- ソーシャルサポートのストレスおよびメンタルヘルスに関する主な効果には（ 14 ）効果と（ 15 ）効果の2つがある。
- 児童用のウェクスラー式知能検査の最新版は（ 16 ）である。前版の（ 17 ）からの主な変更点として、IQ については（ 18 ）および（ 19 ）が廃止され、4つの指標については知覚統合が（ 20 ）へ、注意記憶が（ 21 ）へとそれぞれ名称および内容が変更された。
- （ 22 ）なカウンセリングや心理療法とは、（ 23 ）傾向や統合性といった人間の高次機能を重視する人間性心理学を基礎として展開されている理論と方法の総称である。この立場は、クライアントの個性や独自性を尊重し、クライアントがもつ（ 24 ）力や資源を引き出すことを重視する。方法としては、問題解決のために技法を提供することよりも、クライアントとの（ 25 ）性を重んじる傾向が強い。ロジャーズ（Rogers, C.R.）のパーソンセンタードセラピー、パールズ（Perls, F.S.）による（ 26 ）セラピー、 فرانكل (Frankl, V.E.) の（ 27 ）セラピー、ジェンドリン（Gendlin, E.T.）による（ 28 ）セラピーなどが代表的なものである。
- MMPI は、ハザウェイ（Hathaway, S.R.）と（ 29 ）によって作成された、（ 30 ）項目からなる人格検査である。妥当性尺度の他に、10の（ 31 ）があり、各尺度の高低およびプロファイルパターンなどから解釈を行う。
- （ 32 ）は、心理社会的な要因が密接に関係して発症する身体疾患であり、器質的または（ 33 ）障害が認められる病態である。一方（ 34 ）は、身体症状は存在しない、またはごく軽度であるものの、重い病気に罹患しているというとらわれを有する疾患である。

- 11 取り入れ、投影、分裂、転換、置き換え、隔離、昇華の防衛機制の中で猜疑性（妄想性）パーソナリティ障害に伴うことが最も多い防衛機制は（ 35 ）、境界性パーソナリティ障害では（ 36 ）、強迫性パーソナリティ障害では（ 37 ）である。
- 12 （ 38 ）は、内在化された乳児期対象から情緒的に離脱する思春期青年期を第二の個体化と位置付けた。
- 13 神経性やせ症の DSM-5 の診断基準では（ 39 ）と体重減少の数値基準が削除された。
- 14 エクマン（Ekman, P.）の基本感情論とは、（ 40 ）、（ 41 ）、（ 42 ）、（ 43 ）、（ 44 ）、（ 45 ）の6種類で構成される。
- 15 ミシェル（Mischel, W.）は社会的学習理論に基づいた（ 46 ）論の立場で、パーソナリティの通（ 46 ）的一貫性への批判を行った。
- 16 小学校から中学校への進学に伴い、環境の変化に適応が難しくなる現象は、（ 47 ）と呼ばれる。不登校児童生徒の学校復帰を支援する学校外施設として、教育委員会によって設置・運営されている（ 48 ）教室があり、学習やスポーツなどの活動を通して仲間関係を体験することが目的の一つとなっている。
- 17 エクスポジチャー法の効果のメカニズムの説明は様々なされているが、その一つとして、レスポナント条件づけにおける（ 49 ）が挙げられる。また、広義のエクスポジチャー法に含まれる技法として、不安階層表に基づき不安の程度の弱い刺激から順に不安喚起刺激を呈示していく（ 50 ）法がある。



2022-秋季

法政大学 大学院  
入学試験問題用紙

|      |                           |
|------|---------------------------|
| 試験科目 | 人間社会研究科 臨床心理学専攻<br>(一般選抜) |
| 専門論述 |                           |

試験時間 60 分

解答はすべて解答用紙（別紙）に記入すること。

問1 近藤喬一によれば、世に生きる人間が尽きせぬ悩みや困難を乗り越え、それを通して精神的に成長するという人生経験のある部分を方法論的に洗練させ、人工的に組み立てなおしたものが心理療法だという。精神分析療法と森田療法という二つの心理療法は自己洞察（精神的な成長・成熟）を導くための方法が極めて対照的であるが、それらは人間の自己洞察や精神的な成長にかかわるどのような日常生活経験や契機を応用したものであるのか。精神分析療法と森田療法をそれぞれ実際の日常生活体験と具体的に関連させながら、二つの治療法が患者の自己洞察を実現するための方法論の違いを対比的に論じなさい。

問2 次の専門用語のうちから3つを選び、それぞれに選択した番号と用語を〔 〕内に記入し、その内容を200字程度で説明しなさい。

- (1) 行動療法におけるタイムアウト法
- (2) 神経心理学的検査
- (3) 精神分析における洞察
- (4) 複雑性 PTSD
- (5) 心理療法の効果についてのドーデー鳥判定 (dodo bird verdict) 仮説
- (6) 共同注意
- (7) 二次予防
- (8) 感覚遮断 (sensory deprivation) の実験

2022-春季

法政大学 大学院  
入学試験問題用紙

|      |                                                       |
|------|-------------------------------------------------------|
| 試験科目 | 人間社会研究科 福祉社会専攻<br>(一般選抜)<br>(社会人自己推薦選抜)<br>(外国人留学生選抜) |
| 専門科目 |                                                       |

試験時間 90 分

1. 下記の事項から3項目を選び、各項目について120字程度で説明しなさい。  
(各解答の最初に、選択した項目の記号を記すこと)

- ア ハウジング・ファースト
- イ 重度訪問介護
- ウ ジェーン・アダムス (Jane Addams)
- エ こんにちは赤ちゃん事業
- オ ファンドレイジング
- カ グリーンウォッシング
- キ ギグワーカー
- ク 昆虫食

2. 下記の設題から1つを選び、1000字程度で論じなさい。  
(各解答の最初に、選択した設題の記号を記すこと)

- ア コロナ禍における生活困窮の実態を述べ、生活困窮者対策の特徴およびその成果と課題について論じなさい。
- イ 「養育里親」「専門里親」「養子縁組里親」「親族里親」の違いについて説明した上で、近年の里親に関する動向と課題について述べなさい。
- ウ 認定特定非営利活動法人制度（認定NPO法人制度）について、この制度が設けられた背景、ならびに2021年12月時点のおおよその認定NPO法人数、NPO法人が認定NPO法人として認定されるための要件について述べなさい。その上で、認定NPO法人をひとつ取り上げ、その法人のミッションや活動内容、社会的成果について整理して述べなさい。
- エ 新型コロナ禍でテレワークが広がる中、「ワーケーション」が注目されている。その定義、種類、メリットや課題について、国内外で実践されている具体例に触れつつ整理して述べなさい。

2022-春季

法政大学 大学院  
入学試験問題用紙

|      |                           |
|------|---------------------------|
| 試験科目 | 人間社会研究科 臨床心理学専攻<br>(一般選抜) |
| 専門基礎 |                           |

試験時間 45 分

以下の文章の空欄 ( 1 ) ～ ( 50 ) に入る最も適切な語句を、解答用紙(別紙)の解答欄に記入しなさい。

- 知能の構造モデルとして、スピアマン (Spearman,C.E.) による一般因子、( 1 ) からなる 2 因子モデル、キャッテル (Cattell,R.B.) による ( 2 )、( 3 ) からなるモデル、サーストン (Thurstone,L.L.) の ( 4 ) モデル、ギルフォード (Guilford,J.P.) による ( 5 ) モデルなどが提案されている。このうちキャッテルのモデルを拡張・発展させた CHC モデルは、今日の知能検査における主要な解釈モデルとして、カウフマン (Kaufman,A.S.) らが作成した ( 6 ) に正式に採用された。
- 他者の存在によって個人の課題遂行が促進される現象について、オルポート (Allport,F.H.) は ( 7 ) 効果と ( 8 ) 効果の 2 つを含めて社会的促進と命名した。
- 成員たちの態度に均質性が高い場合、集団は非常に偏った決定を下すことがあり、挑戦的で危険を伴う決定をすることを ( 9 ) ・シフト、より慎重で消極的な決定をすることを ( 10 ) ・シフトと呼び、両者を併せて集団極性化現象と呼ぶ。
- 神経認知障害群とは、主に認知機能の欠損を特徴とする疾患を指す。せん妄や認知症、軽度認知障害などが含まれる。DSM-5 における神経認知障害における認知領域とは、( 11 )、( 12 )、( 13 )、( 14 )、( 15 )、( 16 ) の 6 領域とされている。
- 心身症とは、身体疾患の中で、その発症や経過に ( 17 ) が密接に関与し、( 18 ) 的ないし ( 19 ) 的障害が認められる病態である。
- キューブラ・ロス (Kübler-Ross,E) は、1969 年に刊行された『死ぬ瞬間』において、( 20 ) を第一段階「( 21 )」、第二段階「怒り」、第三段階「( 22 )」、第四段階「抑うつ」、第五段階「受容」の 5 段階に分けて、患者が抱えている問題の把握を試みた。
- パーソンセンタードアプローチ (PCA) とは、パーソンセンタードセラピーやエンカウンターグループのアプローチを幅広い領域に適用しようとするもので、( 23 ) は晩年、そうした活動の理念を ( 24 ) と呼んだ。
- フォーカシングは、( 25 ) によって定式化された、カウンセリング／心理療法の中で生じる核心的な動きであり、( 26 ) への焦点づけのことである。
- ( 27 ) は、体験過程の推進のために、従来のパーソンセンタードセラピーでは用いられなかった種々の方法を統合していこうとするアプローチの総称である。
- フランクル (Frankl,V.E.) のロゴセラピー (logotherapy) の主要な方法には、説得技法、ソクラテスの対話法、( 28 )、脱内省 (脱反省) がある。
- 注意欠如・多動症についての DSM-IV-TR から DSM-5 への変更点は発症年齢が ( 29 ) 歳以前から ( 30 ) 歳以前になったこと、また不注意、多動、衝動性という中心症状の程度は変化するため ( 31 ) を行わずその時点での状態像を評価するようになったことがあげられる。

- 12 DSM-5 では（ 32 ）の概念を廃止し、それぞれ双極性障害と抑うつ障害として独立させた。また、双極（ 33 ）型障害は（ 34 ）エピソードと抑うつエピソードを反復し社会的機能に障害を引き起こしているときに診断される。
- 13 統合失調症の治療法は、身体療法（薬物療法ほか）、精神療法、（ 35 ）に大別される。統合失調症の薬物療法はフェノチアジン系の（ 36 ）から始まったが、副作用として手足の振戦・固縮などの（ 37 ）症状がみられることが多く、まれな副作用として高熱が出る生命にかかわる（ 38 ）症候群がある。さらに長期服用に伴って生じ得る遅発性（ 39 ）は非可逆性の場合もあり患者の QOL に大きな影響を及ぼす。
- 14 人物が一つの側面で望ましい特徴を持っているとき、私たちはその評価を人物全体の評価に広げてしまう傾向があり、これを（ 40 ）と言う。
- 15 図 1 を見ると、中央に三角形が描かれていないにもかかわらず三角形が見える。この錯視を生じさせる図形は、発見者にちなみ（ 41 ）の三角形と呼ばれる。

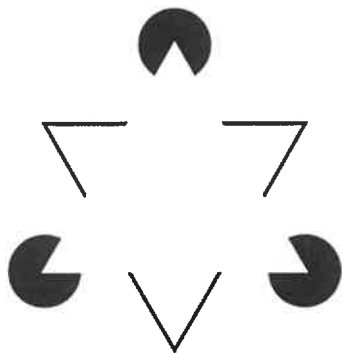


図 1

- 16 表 1 に示すクロス集計表（計 76 名）に基づき、カイ 2 乗検定を用いて成績の連関を検定したところ、カイ 2 乗値は 10.854 であった。カイ 2 乗値の自由度は（ 42 ）であるから、p 値（有意確率）は 0.05 よりも（ 43 ）。したがって、「前期と後期の成績の連関はない」とする帰無仮説は有意水準 0.05 で棄却（ 44 ）。必要に応じて表 2 を参照すること。

表1 前期と後期の成績のクロス集計表

|    |   | 後期 |    |    |    |
|----|---|----|----|----|----|
|    |   | A  | B  | C  | 計  |
| 前期 | A | 10 | 7  | 5  | 22 |
|    | B | 8  | 23 | 3  | 34 |
|    | C | 5  | 8  | 7  | 20 |
|    | 計 | 23 | 38 | 15 | 76 |

表2 カイ2乗分布において上側確率を0.95、および0.05とするカイ2乗値

| 上側面積 | カイ2乗分布の自由度 |       |       |       |        |        |        |        |        |        |
|------|------------|-------|-------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
|      | 1          | 2     | 3     | 4     | 5      | 6      | 7      | 8      | 9      | 10     |
| 0.95 | 0.004      | 0.103 | 0.352 | 0.711 | 1.145  | 1.635  | 2.167  | 2.733  | 3.325  | 3.940  |
| 0.05 | 3.841      | 5.991 | 7.815 | 9.488 | 11.070 | 12.592 | 14.067 | 15.507 | 16.919 | 18.307 |

- 17 キャノン（Cannon,W.B）は、生活体内の生理的な定常状態のことを、（ 45 ）と呼んだ。
- 18 レスポンデント条件づけにおける消去の途中で、条件刺激以外の刺激が与えられると、条件反応の抑制が一時的に解除されることは、（ 46 ）と呼ばれる。
- 19 行動療法において、減らしたい行動にしばしば先行する弁別刺激を、クライアントの身のまわりにおいて調整する方法は、（ 47 ）法と呼ばれる。
- 20 フリードマン（Friedman,M.）とローゼンマン（Rosenman,R.H.）は、ストレス・レベルが高く、冠状動脈性疾患と関連が深いとされている行動を、（ 48 ）行動と呼んだ。

- 21 ピアジェ (Piaget,J.) は、環境情報が自分の適応図式にあわないとき、それにあうように自分の図式を修正することを、( 49 ) と呼んだ。
- 22 ワイナー (Weiner,B.) の原因帰属理論においては、帰属因の次元として、( 50 )、統制の位置、統制可能性が挙げられている。

2022－春季

法政大学 大学院  
入学試験問題用紙

|      |                           |
|------|---------------------------|
| 試験科目 | 人間社会研究科 臨床心理学専攻<br>(一般選抜) |
| 専門論述 |                           |

試験時間 60 分

解答はすべて解答用紙（別紙）に記入すること。

問1 神田橋條治は精神療法の入門書の中で、次のようなことを述べている。

「なんでも自由に話してもらって、一緒に考えて行きましょう」という、曖昧模糊とした作業計画を告げる初心者がいるが、それは心理療法の開始にあたってふさわしくない。患者さん（来談者）にとりたてて緊急のテーマがなければ、主訴（来所の理由）の周辺を語ってもらい、主訴をめぐるストーリー作りの作業に入っていくことが大切である。

神田橋が言う、主訴をめぐるストーリー作りが心理療法で大切な理由あるいは治療的な意味はどこにあると思われますか。

問2 次の専門用語のうちから3つを選び、それぞれに選択した番号と用語を〔 〕内に記入し、その内容を200字程度で説明しなさい。

- (1) 分散分析 (analysis of variance) と共分散分析 (analysis of covariance)
- (2) 認知療法における認知再構成法
- (3) 流産した青春期 (abortive or miscarried adolescence)
- (4) ソリューションフォーカスト・アプローチ (SFA)
- (5) 森田正馬が言う「事実唯真」
- (6) 限局性恐怖症 (特異的恐怖症)
- (7) 3次予防
- (8) オーバーアチーバー